



松
阪
市

手と手でハートを つなぐ手話 条例

施行1周年記念事業



ゆずり葉

～君もまた次のきみへ～

～ストーリー～

聴覚障がい者の人生のさまざまな喜びと

悩みを当事者の目から描く人間ドラマ。20数年前に諦めた映画製作の夢にもう一度チャレンジする初老のろう者が、病と闘いながら現代のろう者の若者を取り巻く事実に触れていく。ろう者の現実を知らされるとともに、生と死、愛などへの思いが真摯(しんし)に語られ心を打たれる。



トーク
ショー



映画監督

早瀬憲太郎さん

×

山中光茂 松阪市長



松阪市手と手でハートを つなぐ手話条例 シンボルマーク表彰式

記念事業にあわせ「聴覚障がい者と手話」をテーマに、手話に対する魅力的なシンボルマークを募集しました

平成27年 **8月1日** (土) **開場** 午後12時30分 **開演** 午後1時30分 (終了予定：午後4時10分)

農業屋コミュニティ文化センター

 (松阪市川井町690番地)

**入場
無料**

定員 **450名**(先着順)



手話通訳・要約筆記が付いています



お問い合わせ

松阪市役所福祉部障がいあゆみ課企画・管理係
TEL 0598-53-4059 FAX 0598-26-9113
E-mail shogai.div@city.matsusaka.mie.jp

主催 松阪市・松阪市手話施策推進会議

画：渡辺則道(まつさかチャレンジドプレイス希望の園)

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」施行から1周年。

松阪市では、手話が言語の一つであることを知ってもらい、

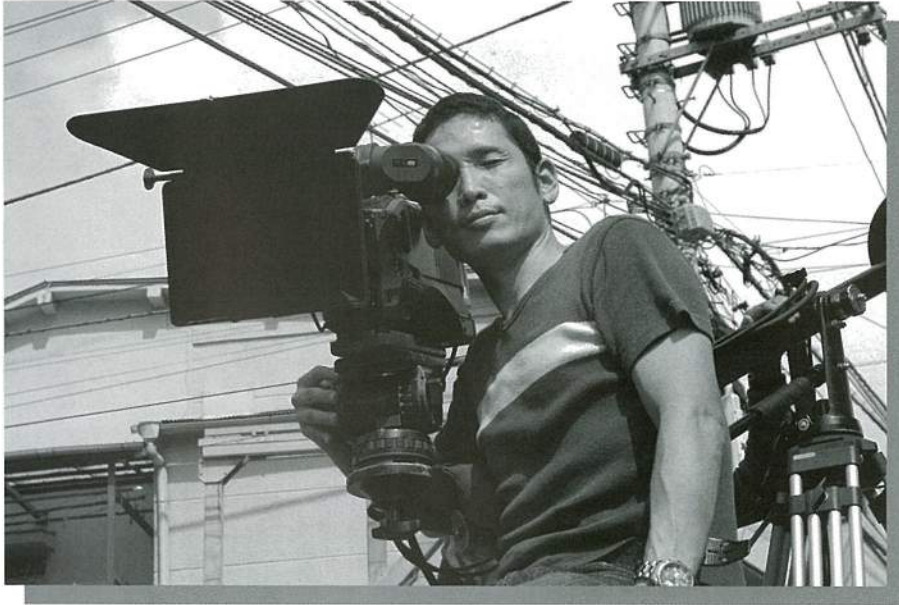
市民みんながより多くの人とコミュニケーションできるまちづくりを目指しています。

今後もさらに、手話に対する理解と普及に努めていきます。

そこで、条例施行1周年を記念して聴覚障がい者の人生を描いた話題作、映画「ゆずり葉」上映会、

同映画の監督である早瀬憲太郎さんと山中光茂松阪市長とのトークショーを開催します。

また、松阪市民の方から募集したシンボルマークの表彰式も行います。



映画監督

早瀬 憲太郎

(はやせけんたろう)

～プロフィール～

奈良県出身。1993年に、ろう児対象の学習塾「早瀬道場」を設立して塾長に就任。2004年に大塚ろう学校の生徒とともに制作した「あきらめないで」で聴覚障害者映像フェスティバルin嵯峨野の聴覚障害者映像大賞を受賞。2007年からテレビ番組（NHKみんなの手話）の講師として務める。2008年に、映画「ゆずり葉-君もまた次のきみへ-」で大きな反響を呼んだ。

農業屋コミュニティ文化センター（松阪市川井町690番地）

アクセス方法

<公共交通機関の場合>

●三重交通バス利用

近鉄・JR松阪駅のJR改札口側バスターミナル2番のりばから「松阪中央病院行き」に乗り、「文化会館」下車すぐ。所要時間 約15分

●市街地循環バス「鈴の音バス」利用

近鉄・JR松阪駅から左回りで「クラギ文化ホール」下車すぐ。所要時間 約15分

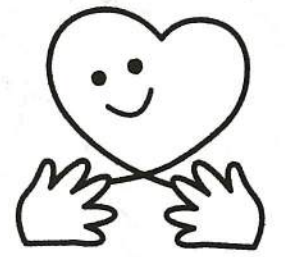
<お車でお越しの場合>

伊勢自動車道松阪インターを降り、そのまま直進していただく商業施設パーセンターが見えます。

その信号左折し、次の信号を右折すると文化会館が見えます。（松阪インターより約5km 所要時間 約7～8分）



★会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください★



松阪市手と手で
ハートをつなぐ手話条例

施行1周年記念事業